

## 「陶磁器コース」研修内容

※写真は作品例です

### ① 釉薬実習 特別講師：陶芸家（釉薬専門家）

釉薬を基礎から学ぶコースです。「灰釉，土石釉，色釉，自主実験」の充実したカリキュラムと職員が担当する講義により，釉薬についての知識を深める事ができます。歴史ある当研修の釉薬実習は，その充実した内容により，他産地からも釉薬を学ぶため多数受講される人気のカリキュラムとなっています。選択履修コースでは「灰釉，土石釉，色釉」実習を受講していただきます。



### ② 特別講義 特別講師：大学教授，伝統工芸士，他

陶磁器を様々な角度からとらえた講義内容により，各分野の知識を深めると同時に，作陶活動に役立つ情報を得る事が出来ます。

内容：製陶学，陶磁器史，楽茶碗の成形，窯業考古学，経営マネジメント 等



### ③ 下絵付実習 特別講師：巖田 亨（伝統工芸士）

伝統工芸士の先生をお招きし，呉須絵具を用いた染付皿の製作を通して，伝統文様および，絵具や筆の使い方について学びます。



### ④ 上絵付実習 特別講師：清水 明（伝統工芸士）

伝統工芸士の先生をお招きし，京都市産業技術研究所が開発した無鉛上絵具を使用して菓子鉢を製作し，上絵付の様々な技法および，無鉛絵具の使い方と取扱いについて学びます。



### ⑤ 打込み成形実習 特別講師：吉見 啓一（陶芸家）

石膏型で打込み型を作製し，同じ形を量産するための型による成形技術および，石膏の扱い方について学びます。



### ⑥ 陶塑実習 特別講師：馬場 安朗（陶芸家）

干支の置物や香合の製作を通して，粘土原型から石膏型の起こし方および，作品に合わせて押し型や鑄込み型の製作について学びます。



### ⑦ 成形実習 特別講師：陶芸家（成形専門家）

土もみから大物ロクロまで，高度な成形技術を個人のペース合わせて学ぶ事が出来ます。また，石膏型による鑄込み成形やタタラ成形など，表現したい作品に併せて様々な成形技法について学びます。



※その他，楽焼実習，産地研修，修了作品展（研修において制作した作品の展示）等

※「選択履修コース」は，①～⑥の科目で実施します。※①は自主実験を除いた内容です。

※内容は講師の都合等によりやむを得ず変更する場合があります。